

海外で知財トラブルに巻き込まれないための対策

～知的財産権制度の基礎から海外でのトラブル回避策まで徹底解説～

◇日時◇ 2017年 10月 12日(木)13:30～16:30

◇会場◇ 東京・麹町『企業研究会セミナールーム』

◇講師◇ 佐々木 奏 氏 森・濱田松本法律事務所 弁護士

東京大学法学部卒業、2003年弁護士登録（第二東京弁護士会）。知的財産分野全般及び各種訴訟・紛争案件を中心に幅広く取り扱う。近著に「情報・コンテンツの公正利用の実務」（青林書院）がある。

◇参加対象◇ 知財部門、法務部門のご担当者（特に新人や経験の浅いご担当者）

開催にあたって

近年、企業活動のグローバル化の中で、企業の海外進出に際して各種トラブルに巻き込まれる事例は増加しています。また、企業自身が海外進出をしなくとも、インターネット取引を通じてトラブルに巻き込まれる場合もあります。

このセミナーでは、このような各種トラブルの中でも知的財産権に関連するトラブル（知財トラブル）に焦点を当て、海外において、どのようなトラブルが想定され、想定されるトラブルを回避するためにどのような対策をとることができるのかについて検討いたします。

具体的には、主として知財部門のご担当者、特に新人や経験の浅いご担当者を対象として、知的財産権制度の基礎にも言及するとともに、国内におけるケースと対比しつつ、特定国を対象とする具体的な対策を検討する際に前提となる、海外での知財トラブル対応に関する基本的な視点やポイントを解説いたします。

なお、このセミナーでは、海外の特定国を対象とした対策を検討するものではありません。

- * 申込書にご記入いただいた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業や刊行物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。
- * 「セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。

【受講料】 1名 <税込>

正会員	30,240円 本体価格 28,000円	一般	32,400円 本体価格 30,000円
-----	-------------------------	----	-------------------------

*お二人目からの参加料は、上記金額の半額とさせていただきます。

正会員	15,120円 本体価格 14,000円	一般	16,200円 本体価格 15,000円
-----	-------------------------	----	-------------------------

- ◎お申込み：当会ホームページまたはE-mailでお申込み下さい。
- *お申込み後（開催1週間～10日前までに）受講票・請求書をお送りいたします。
- *最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただきます場合がございます。
- *会員企業一覧は当会ホームページでご確認いただけます。（<http://www.bri.or.jp>）
- *お申込み後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますのでご出席できない場合は、代理の方のご出席をお願いいたします。
- *FAXでお申込みの際、「0（ゼロ）発信のFAX機」をご使用の場合は、必ず「0」を押してから、番号入力をお願いいたします。（別番号への誤送信にご注意下さい。）

【申込先】 一般社団法人 企業研究会 担当:金井
◎E-mail:kanai@bri.or.jp
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2階
TEL.03-5215-3550 FAX03-5215-0951

申込方法 当会ホームページよりお申込みください。
<https://www.bri.or.jp> *その他セミナーの最新情報もご覧いただけます。

企業研究会セミナー 検索

171470-0303		2017.10.12 「海外で知財トラブルに巻き込まれないための対策」	
会社名			
住所		〒	
部課 役職		フリガナ お名前	
TEL		FAX	
E-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
TEL		FAX	
E-mail			

海外で知財トラブルに巻き込まれないための対策 ～知的財産権制度の基礎から海外でのトラブル回避策まで徹底解説～

◆ プログラム ◆

■日 時：2017年10月12日（木） 13：30～16：30

■講 師：佐々木 奏 氏 森・濱田松本法律事務所 弁護士

-解説-

13:30

1. 知的財産権制度の概要

- (1) 特許権・実用新案権
- (2) 商標権
- (3) 意匠権
- (4) 著作権
- (5) その他の権利

2. 契約における留意事項

- (1) 一般条項
- (2) 知財特有の条項

3. 他者の知的財産権の侵害

- (1) 産業財産権の場合
- (2) 著作権の場合

4. 他者による知的財産権の侵害

- (1) 模倣品・海賊版対策
- (2) 並行輸入対策

5. 営業秘密の流出

- (1) 不正競争防止法・契約による営業秘密の保護
- (2) 営業秘密流出への対応

16:30

<質疑応答>